



あいにしや 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

2次保健医療圏の見直し

地元意見、十分尊重を

ふるさと山武地域の発展に心血を注いでいる阿井伸也県議(5期)は6月定例県議会一般質問に登壇し、医療問題や道路問題、県内水道統合・広域化などについて森田知事ら県執行部に県の施策を聞きました。地元が含まれる山武長生夷隅地域は医療環境が手薄な

医療過疎地域だとして、病院への医師派遣などの支援を県に要望、さらに入院に係る医療を提供するブロックを定めた2次保健医療圏の見直しでは地元関係者の意見に十分耳を傾けることを求めました。阿井県議の質疑と県当局の答弁を紹介します。



一般質問で県の施策を聞く阿井伸也県議

1スとなるものであり、千葉県が目指すべき地域医療提供体制を示すものである。

私の住む「山武長生夷隅保健医療圏」は、人口当たりの医師数・看護職員数が全国45位の本県の中でも最も少なく、医療過疎と言われている地域で

あり、地域医療の中核を担っていた「県立東金病院」が廃止となる前年、平成25年における圏域内に救急搬送される割合は67%にすぎなかった。

東金市と九十九里町の努力により、平成26年4月に「東千葉メディカルセンター」が開院し、平成27年にはなんと圏域内で75%の救急対応が可能となったが、未だに23科314床のフルオープンとはなっていない状

況にある。そこでどうかうが、昨年3月の保健医療計画の一部改正に基づき、どのような病床配分が行われたのか。

知事 保健医療計画の一部改正により基準病床数の見直しを行った結果、病床が不足することとなった医療圏において一般・療養病床1312床、県全域にお

区域構想 夷隅地域の扱いを引き続き検討

阿井議員 2次保健医療圏とリンクする「構想区域」については、どのように設定したのか。

知事 構想区域は、地域における病床の機能の分化並びに連携を推進することが相当であると認められる区域であり、国の定めた地域医療構想ガイドラインにおいて、2次保健医療圏を原則として、人口規模、患者の受療動向、疾病構造の変化等を考慮して設定するものとされています。

県では、ガイドラインに基づき、医療審議会や地域医療構想調整会議の意見をうかがったうえで、9つの2次保健医療圏を

保健医療圏を構想区域として設定したところですが、安房圏域と山武長生夷隅圏域の中の夷隅地域の構想区域のあり方につ

いて感染症病床2床の配分を行いました。不足病床への配分にあたっては、地域医療構想に基づき、今後患者数が増加すると見込まれる疾患に対する病床や不足が予測される医療機能に係る病床の整備を優先するなど、県が目指すべき医療提供体制の実現に資するよう配慮したところです。

阿井議員 2次保健医療圏については、医療のみならず保健行政の圏域ともなることから、その見直しについては、地元の関係者の意見も十分踏まえて検討するようお願いしたい。

来年3月の保健医療計画改定までもう時間がないので、夷隅をこの2次保健医療圏に含めるのか、また、それぞれの病床配分や機能の配分について、しっかりとやっていたきたい。

6月県議会 一般質問

阿井議員 「地域医療構想」と次期「千葉県保健医療計画」についてうかがう。県では、国の医療法改正に対応し、昨年3月に「地域医療構想」の策定及び基準病床数の見直しなどを内容とする「千葉県保健医療計画」の一部改正を行い、本来、平成23年度から平成27年度までであった計画期間を平成29年度まで延長した。

この「地域医療構想」は、団魂の世代の全てが後期高齢者となる2025年における医療需要に対応した県内の医療体制を示すものであり、その内容は、「地域の医療需要の将来推計や医療機関から報告された情報等を活用して、地域ごとの各医療機能の将来の必要量を含め、その地域にふさわしいバランスのとれた医療機能の分化と連携を適切に推進するための施策」のことだ。

この構想は、当然次期の「千葉県保健医療計画」のベースとなるものであり、千葉県が目指すべき地域医療提供体制を示すものである。

あいにしや県議 PROFILE

- 昭和39年3月27日生まれ
- 大網小、大網中、長生高卒
- 法政大学法学部政治学科卒
- 国会議員公設秘書
- 平成27年4月千葉県議会議員選挙で5期目の当選
- 県議会 圏央道推進議連会長
- 県議会 総合企画水道常任委員会委員
- 千葉県 水道事業運営審議会委員

県政や地域についてのご要望、ご意見をお寄せ下さい

あいにしや事務所

〒299-3251 大網白里市大網155
TEL0475(73)0800
FAX0475(73)1465

医療過疎の山武長生 夷隅地域に支援要望

阿井議員 「山武長生夷隅地域」は、地域医療構想の中でどのようになっているのか。

阿井議員 1.5倍に増加すると見込まれています。

保健医療担当部長 この区域の総人口は減少に向かいますが、75歳以上人口は平成27年から平成37年にかけて約3割増加すると見込まれることなどから、区域内に住所を有する入院患者や在宅医療等の患者数は、平成37年には平成25年の約

1.5倍に増加すると見込まれています。これらの医療需要等を踏まえて算定された必要病床数と、医療機関からの病床機能報告数を病床機能ごとに比較すると、急性期及び慢性期は過剰となり、高度急性期及び回復期は不足することが見込まれています。

要望 阿井議員 山武長生夷隅地域は、医療過疎の千葉県にあっても、そ

の中のまた医療過疎であることから、東千葉メディカルセンターをはじめとする公立病院への医師派遣など、さらなる支援をお願いしたい。

阿井議員 地域医療構想において公的病院の役割の中に県立病院の役割が明記されていないが、どういふことか。

保健医療担当部長 地域医療構想では、自治体病院、日本赤十字病院、済生会病院などの公的病院は、各構想区域における基幹病院としての役割を果たすこととはもとより、地域の特性に応じて、救急医療、災害医療等の分野や地域包括ケアシ

千葉県保健医療計画

来年3月に改定予定

阿井議員 千葉県保健医療計画の計画改定に向けて今後のスケジュールはどうか。

保健医療担当部長 本年6月2日の医療審議会総会において計画改定の方針を示し、医療機関への調査を開始したところです。

今後、県民アンケートを行うとともに、医療審議会

STEMの構築に向けて中心的な役割を担う必要がある

とされています。なお、県立病院の役割に

ついては、保健医療計画において記載しています。

阿井議員 地域保健医療連携会議で療計画の計画改定に向けてご意見をうかがいながら、来年1月に試案をまとめる予定です。

その後、パブリックコメント等を行い、3月に計画を改定したいと考えています。

国際医療福祉大学附属病院の640床

基準病床数の特例扱い

阿井議員 医療機関の特例として平成32年開院予定

の「国際医療福祉大学医学部附属病院」の640床を

「印旛保健医療圏」の中で、どのように位置づけるのか。保健医療担当部長 印旛保健医療圏は、現行の保健医療計画では病床過剰地域ですが、国際医療福祉大学附属病院の640床を、医療に必要な病床として、基準病床数の特例として取り扱うことについて、国の同意を得ています。

阿井議員 平成32年開院予定の附属病院は640床、39科目で、一日外来2000人以上を想定しているとのことだが、昨年3月の改定でも428床がオーバーしているこの医療圏において、他の医療機関への悪影響は必ずしも思わぬか。

保健医療担当部長 地域医療関係者等からなる地域医療構想調整会議等を開催し、国際医療福祉大学にも参加していただき、圏域内の医療機関の役割分担や連携に向けた協議を進めていきたいと考えています。

将来の県内病床急性期過剰に回復期は不足

県内道路の改良比率

阿井議員 千葉の道(道路ネットワーク)について

かがう。事業化されて数10年経っても開通しない道路や、用地は買収済なのに、工事予算が少ないためなかなか出来ない道路も見られる。

都市部における慢性的な渋滞や、波乗り道路のよ

うに波打つ有料道路、観光地では大型観光バスが曲がれない交差点やすれちがえないトンネルが多いという状況であり、「ちばの道は今でも悪い」と言わざるを得ない。

そこでどうか。本県の国道・県道の道路整備率は他県に比べてどう

か。

県土整備部長 県内の国道・県道のうち、国及び千葉市が管理する道路と自動車道を除く延長は、最新の道路統計年報より国道が78.4キロメートル、県道が2481キロメートルです。

このうち、車道幅員5.5以上の改良済み延長は、国道が71.9キロメートル、その比率は91.8%、県道が1805キロメートルで、比率は72.8%となっています。

これを他県と比較しますと、順番は47都道府県のうち、本県は国道の方が17番目、県道の方が19番目となります。



スマートIC現地視察

国道128号大網白里市富田地先4車線化、早期建設を

阿井議員 平成13年から事業化された国道128号大網白里市富田地先における4車線化の進捗状況はどうか。

県土整備部長 国道128号の慢性的な交通混雑の

緩和を図るため、大網白里市北富田地先から南富田地先までの2.2キロメートルについて、4車線化の整備を進めているところです。

これまでに、面積ベースで約8割の用地を取得してお

今年度、本体工事に着手

阿井議員 圏央道約30キロメートルの最後の未整備区間である大栄・横芝間(18.5キロメートル)の進捗と今年度予算はどうか。

県土整備部長 大栄・横芝間事業区間の昨年度末の用地進捗率は約57%であり、今年度は、事業費約62億円と用地国債10億円を合わせ、約72億円

の予算が配分され、このうち、工事費として約22億円が計上されています。

いよいよ、今年度から道路本体工事に着手することが決まり、県としても、一日も早い圏央道の全線開通に向け、事業がさらに加速されるよう、引き続き、国に積極的に協力してまいります。

将来の県内病床急性期過剰に回復期は不足

阿井議員 構想区域ごとに必要となる病床機能の傾向はどうか。

保健医療担当部長 構想区域ごとに、平成37年における必要病床数と、平成27年度の医療機関からの病床機能報告を4つの病床機能別に比較すると将来、全ての区域において急性期の病床が過剰で、回復期の病床が不足すると見込まれています。また、高度急性期については、東葛南部及び君津を除く地域で不足が見込まれ、慢性期については、千葉、東葛南部、東葛北部市原で不足が見込まれます。

国際医療福祉大学と県

地域医療貢献など協定

阿井議員 本県では今話題の「国家戦略特区制度」により、成田市に「グローバル時代にふさわしい世界で活躍する医師を育てる」という目的で、本県2つ目の医学

部「国際医療福祉大学医学部」が開学した。

慢性的な医師不足に悩む本県にとって、医師養成校が増える事は、その解消への大きな期待を持つ反面、県内

地域医療への様々な影響も懸念されることである。

昨年度予算で計上された35億円の医学部設置に対する補助金も、その目的と根拠が単に「県内地域医療への

貢献が期待出来る」と曖昧であり、昨年2月の予算委員会で12月の一般質問では、「県内医療機関からの医師・看護師等の引き抜き」といった地域医療への悪影響や、

「大学からの医師の派遣」「卒業生の県内就業」といった貢献についてのスキームおよび担保について質問や提案をさせていただいた。そこで、改めて確認させていただく。本年3月27日に国際医療福祉大学と医学部開設等に関する協定書を締結したとの事だが、その内容はどうか。また、実効性

卒業生の県内就業を大学と推進取り決め



議場の自席で再質問をする阿井伸也県議員

阿井議員 千葉大学をはじめ、4大学で実施している「地域枠」を利用した「修学資金貸付制度」等の卒業生の県内就業をなぜ担保しなかったのか。

保健医療担当部長 協定書では、医学部生への対応として、「大学は、医学部生に対し就業先の紹介を行うなど様々な取り組みを通じ、医学部卒業生の千葉県内の医療機関への就業が十分に進むよう取り組む」と規定

しています。県は、大学のこの取り組みに協力するとともに、卒業生の就業状況に応じ、必要な協議を行ってまいります。

阿井議員 平成32年開設予定の附属病院(640床)の建設に当たり、用地及び建設費(設備含む)に対する成田市及び県の出資及び補助の拠出についてのスキームは、どのようなになっているのか。

保健医療担当部長 成田市では、附属病院の用地は、市で確保した上で、大学に無償貸与し、また、建設費について補助する予定はないが、附属病院を建設する一般社団法人に対して、活動の原資となる基金に2億円を拠出すると聞いています。また、現行の県の補助制度は、救急、小児、周産期医療など個別の医療機能にかかる施設・設備の整備に對するものであり、そのスキームの中で対応していくことになるかと考えています。

阿井議員 昨年度の補助金13億円の執行は、いつ、どのように行ったのか。

保健医療担当部長 平成28年度は、協定書の締結後、大学から提出された交付申請書について審査の上、交付決定を行い、平成29年3月に概算払により13億円を交付しました。

阿井議員 残りの補助金(2年間で22億円)については、大学医学部との協定内容の履行状況により執行留保すべきと思うがどうか。

保健医療担当部長 協定書では、協定内容を円滑に実施するため、県と大学が随時意見交換を行いながら、地域医療の課題に適切に対応し、地域医療の一層の充実に取り組む旨の規定を設けております。

阿井議員 協定書では、協定内容を円滑に実施するため、県と大学が随時意見交換を行いながら、地域医療の課題に適切に対応し、地域医療の一層の充実に取り組む旨の規定を設けております。今後は、この規定に基づき、

の取組みを円滑に実施するため、県と大学が随時意見交換を行いながら、地域医療の課題に適切に対応し、地域医療の一層の充実に取り組みことも定めており、今後は、これに基づき、大学と協力しながら、しっかりと取り組んでまいります。

保健医療担当部長 協定書は、大学医学部の開設に伴い、医師や看護師等の確保について、地域医療に支障をきたさないよう採用計画を策定し取り進むほか、地域医療への貢献や医学部生への対応など、大学との合意内容に関し、定めたも

また、正式な協議会(成田市・医師会を含む)は、定期的に開催されているのかどうか。

保健医療担当部長 大学とは、成田市や医師会も含めて、協定書締結前から意見交換を行ってまいりましたが、今後も、内容に応じ、責任のある立場の者の出席のもと、適宜、開催してまいりたいと考えております。

大学への残りの補助金22億円 協定履行状況で執行留保すべし

阿井議員 「特別職非常勤職員」の「政策アドバイザー」は、どうなっているのか。

阿井議員 「特別職非常勤職員」の「政策アドバイザー」は、どうなっているのか。総合企画部長 政策アドバイザーは、政策の企画立案の段階から助言を受けるために、毎年度、その必要性を判断して委嘱しているところでございます。

阿井議員 これまでの「知事のトップセールス」の実績と成果はどうか。

総合企画部長 県では、平成23年度以降、台湾、タイ王国、マレーシアにおいて、農産物フェアの開催や、国際旅行博への参加、観光商談会などのトップセールスを行い、県産農産品の輸出促進や本県への観光客誘致等を図ってまいりました。

また、トップセールス後のフォローアップとして、現地での農産物フェアを継続的に開催しているほか、本県の旅行先としての魅力を直接

感じてもらうため、現地メディアや旅行者の本県への招聘なども行っています。

この結果、トップセールスを契機に、本県の代表的な農産物である梨やサツマイモの輸出が開始されました。さらに、教育分野での交流も活発化しており、これまで現地の高校生など約4千人が教育旅行で本県を訪れ、また、本県からも1万人を超える高校生等が現地を訪れるなど、着実に成果が上がっているものと考えています。

阿井議員 「政策アドバイザー」は、どうなっているのか。

総合企画部長 政策アドバイザーは、政策の企画立案の段階から助言を受けるために、毎年度、その必要性を判断して委嘱しているところでございます。

阿井議員 これまでの「知事のトップセールス」の実績と成果はどうか。

総合企画部長 県では、平成23年度以降、台湾、タイ王国、マレーシアにおいて、農産物フェアの開催や、国際旅行博への参加、観光商談会などのトップセールスを行い、県産農産品の輸出促進や本県への観光客誘致等を図ってまいりました。

また、トップセールス後のフォローアップとして、現地での農産物フェアを継続的に開催しているほか、本県の旅行先としての魅力を直接

知事のトップセールス 県産梨、サツマイモ輸出 教育交流も活発に

阿井議員 「政策アドバイザー」は、どうなっているのか。総合企画部長 政策アドバイザーは、政策の企画立案の段階から助言を受けるために、毎年度、その必要性を判断して委嘱しているところでございます。今年度につきましては、県の政策の情報発信等に係るアドバイザーを1名、委嘱しております。

阿井議員 これまでの「知事のトップセールス」の実績と成果はどうか。総合企画部長 今年度については、総合的に判断した結果、ご質問のありましたアドバイザーは、委嘱していません。

今年度中に基本計画案

九十九里・南房総地域用水供給事業体と県営水道統合



阿井伸也県議の質問を聞く森田知事ら県執行部

阿井議員 県内で一番高い水道料金を払っている勝浦市・264円55銭、これは、県水道局の2倍、八千代市の3倍である。私の飲んでいる山武郡市広域水道企業団・211円40銭、これも県水道局の1.6倍、八千代市の2.4倍になっている。現在、県水道局は132円、最も安い八千代市が88円55銭である。ついでに東京都の八丈島が158円20銭なので、なんと我々は島より高い水を飲んでいる訳であり、この料金は、県が毎年約30億円、市町村も同額以

上を一般会計から繰り出し続けている高料金である。

県内41の水道事業体のうち、給水原価が供給単価を上回る、いわゆる「逆ざや」状態になっている事業体は、市原市、山武市、千葉市をはじめ26事業体と、6割を超えている現状であり、この問題は、我々九十九里・南房総地域だけの問題でなく、県内の多くの自治体が抱える大きな問題である。

そこでどうか。県内水道の統合・広域化のリーディングケースである「九十九里・南房総地域の水道用水供給事業体と県営水道の統合」の進捗状況と目標年次はどうか。

総合企画部長 リーディ

ングケースである九十九里・南房総地域の水道用水供給事業体と県営水道の統合に向け、「実務担当者による検討会議」において、現状分析、今後の施設整備、人員配置などの協議を終了し、現在の今後の財政収支の見通し

阿井伸也県議の質問を聞く森田知事ら県執行部

の検討を行っているところであり、8月までには統合基本計画の原案を策定する予定です。

これを並行して、九十九

千葉県版水道ビジョン 今秋、素案を作成

阿井議員 「千葉県版水道ビジョン」の策定状況はどうか。

総合企画部長 県では、県内水道全体の将来像を示す千葉県版水道ビジョンの策定に向けて、昨年度、水道事業者の施設、水道の普及状況、危機管理体制などの現状を分析するための調査を実施しました。今後、この調査結果を

合基本計画の案を本年度中に策定することとしております。また、検討会議では、来年度に設置予定の(仮称)統合協議会における協議項目や組織体制等を検討することとしており、統合の目標年次やスケジュールについても、その中で十分協議してまいります。

もとに県内水道の課題を整理し、その解決に向けた取り組みなどについて、水道事業者等と意見交換を行ったうえで、この秋を目途に、千葉県版水道ビジョンの素案を策定してまいります。

阿井議員 リーディングケースについて、さらにスピード感をもつて進めてもらいたい。

汚水処理人口普及率 36年度末93.0%目標

阿井議員 本県の上水道の水源は、主に印旛沼や利根川といった湖沼や河川、地下水であり、そこに流れる工場排水や生活排水の処理は、この水道問題にも大きく関わっており、水道水の浄化コストを抑制するためにも、汚水処理の適正化は根本的な問題である。

阿井議員 本県の上水道の水源は、主に印旛沼や利根川といった湖沼や河川、地下水であり、そこに流れる工場排水や生活排水の処理は、この水道問題にも大きく関わっており、水道水の浄化コストを抑制するためにも、汚水処理の適正化は根本的な問題である。

そこでどうか。県では、本年4月に「千葉県全県域汚水適正処理構想」の見直しを行ったとの事だが、その内容と実行性はどうか。

都市整備局長 県では、平成8年度に策定した「全県域汚水適正処理構想」に基づき、公共下水道や合併処理浄化槽などの汚水処理施設の整備を推進してまいりました。

今回で3回目となる見直し

また、総合計画の着実な推進のため、財政健全化計画による取り組みを通じて、事業そのものの必要性や事業手法の妥当性、費用対効果等を検証し、県民生活への影響にも十分配慮しながら、見直しを行おうとするものです。

実現への信頼得られる総合計画を

重要な達成指標 実施・財政計画

阿井議員 新「千葉県総合計画」と「財政健全化計画」についてどうか。

達成すべき指標、そのため

の実施計画、その裏付けとなる財政計画の伴った総合計画でなければ、県民の実現性への信頼が得られないと思うがどうか。

総合企画部長 新たな総合計画の原案におきましては、「くらし満足度日本一」の実現に向け、今後4年間で重点的に取り組む政策・施策を実施計画としてまとめられておりまして、また、目標値につきましては、防犯医療、子育て、観光などの施策項目ごとに設定し、7月中旬に公表する予定の修

健全化計画で確立目標

持続可能な財政構造

阿井議員 財政健全化計画」と「総合計画の裏付けとなる財政計画」は、その性質的に別物だと思いませんか。

総務部長 県を取り巻く環境の変化や厳しい財政状況に対応しつつ、総合計画を着実に推進し、県民二

また、総合計画の着実な推進のため、財政健全化計画による取り組みを通じて、事業そのものの必要性や事業手法の妥当性、費用対効果等を検証し、県民生活への影響にも十分配慮しながら、見直しを行おうとするものです。

総合企画部長 新たな総合計画の原案におきましては、「くらし満足度日本一」の実現に向け、今後4年間で重点的に取り組む政策・施策を実施計画としてまとめられておりまして、また、目標値につきましては、防犯医療、子育て、観光などの施策項目ごとに設定し、7月中旬に公表する予定の修

ズに的確に伝えるためには、確かな行財政基盤の確立が必要です。

新たな財政健全化計画は、この行財政基盤の確立に向けて、事務事業の見直し、自主財源の確保、資産マネジメントなどの取り組みを進め、将来にわたって、県民サービスに必要な財源を安定的に確保できる「持続可能な財政構造の確立」を目指そうとするものです。

なお、計画期間中の歳入・歳入の見直しについては、平成29年6月補正予算を踏まえ、県有施設の老朽化対策など、今後の財政需要や平成28年度の決算状況なども考慮し、作成してまいります。

阿井議員 新しい「総合計画」の事業も、すぐに見直すということがあるのか。

総務部長 財政健全化計画における事務事業の見直しは、多様な県民ニーズに的確に対応していくため、既存の事務事業について、事業そのものの必要性や事業手法の妥当性、費用対効果等を検証し、県民生活への影響にも十分配慮しながら、見直しを行おうとするものです。

財政健全化計画に定めるこうした取り組みを不断に行っていくことで、県政全般に関する最上位の計画である総合計画を支えるものであると考えています。